



労務のデジタル化は！
テレワークの今後は？



パートナーズプロジェクト。社会保険労務士法人
特定社会保険務士 大谷 実

VS



パートナーズプロジェクト。社会保険労務士法人
社会保険労務士 高野裕久

労務関連デジタルツール

採用

定着・育成
人事・評価

生産性向上
代替労働力

時間管理
手続き業務

社内コミュニケーション

- ・採用管理システム
- ・オンライン面接
- ・採用マーケティングオートメーション

- ・オンボーディング
- ・Eラーニング
- ・評価制度管理システム
- ・HR管理

- ・RPA
- ・AI

- ・勤怠管理システム
- ・チャットボット
- ・電子明細

- ・グループウェア
- ・ビジネスチャット
- ・社内SNS

労務のデジタル化は！

勤怠管理システム導入へ向けての**注意点**

- 導入の目的と必要性を従業員へ周知
- 業務フローの**明確化**
- 労働時間に関する**認識を共有**
- 必要であれば**就業規則の変更**
- 最初から**100点は無理**

アナログ



デジタル

労務のデジタル化は！

テレワークの今後は？

現状の課題

- ① 人事評価
- ② 費用負担
- ③ 人材育成
- ④ 労働時間管理
- ⑤ 作業環境や健康状態の管理・メンタルヘルス
- ⑥ セキュリティ
- ⑦ ハラスメント
- ⑧ 押印・署名

テレワークの今後は？

④労働時間管理

- 労働状況を常時把握・管理することは**メリットを阻害**
「管理ではなく**監視**」
- 自己申告の労働時間と違う客観的証拠がない
場合は、**労働基準法上問題がなくなる可能性**
- フレックスタイム制、事業場外みなし労働時間制の
適用増加

法解釈の緩和

やってみる

まずはアナログからデジタルへ

時間管理

今後の動向も踏まえ認識の共有

働き方改革

デジタル化で働き方改革

労働生産性向上への
第一歩